

# 地域生活向上への

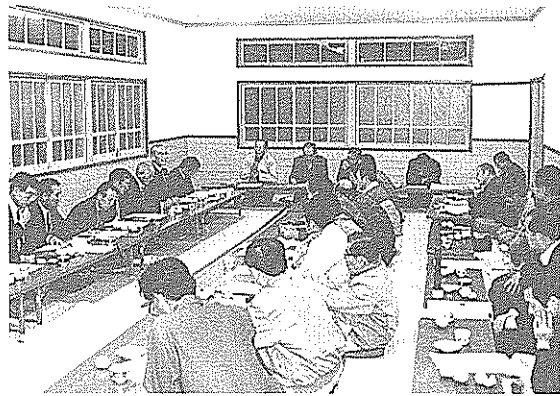
## 要望相次ぐ

### 日章地区市政懇談会

日章地区市政懇談会が二月二十六日、日章地区公民館で開かれ、市の執行部から市長、助役をはじめ関係各課長ら十一人、地元からは各部落の代表者ら約三十人が出席して、地元の抱える問題などについて話し合いました。

懇談会は、事前に取りつた要望書に添って担当課長らが説明、その後参加者と話し合う形で進められ、「陸砂利採取の影響で地下水汚染が心配だ」「生活道である市道、農道の整備を早急に」といった、地域生活に結びついた切実な意見、要望が次々と出されました。主な内容は次のとおりです。

- 道路・河川の改修を早急に
- こうした要望は多く、財政的に厳しい面もあり十分対処できているとは言えないが、財源確



地元の抱える問題を話し合う

- 日章小学校、あけぼの保育所の改築は
- 日章小学校については、市内の小中学校が多く順次改築しており、平成四年度には実施したいと考えている。
- あけぼの保育所は、現在用地

交渉中であり、平成二年度は用地確保に努めたい。

- 陸砂利採取後の埋め戻しに廃棄物混入の恐れがあり、地下水汚染が心配だ。
- 砂利採取の許認可は県土木部の管轄であり、どういう状況で埋め戻しがされたのか、地下水の汚染がどのようになっているか県と連絡を取り、調査するよう強く要望したい。なお、埋め戻しの内容物が産業廃棄物であれば、市の方でも処置したいと

## 40人が参加 市の姿勢を厳しく追求 久礼田地区市政懇談会

三月七日には、久礼田体育館で市執行部や地元の住民四十人

考える。

- 防犯灯の設置を。
- 平成二年度は二十基分を対象にしているので申請して欲しい。維持管理費は地元で負担していただくことになっている。
- ゴミ袋の種類を増やしては。
- 単身所帯などから小さい袋の要望はあるが、今のところ少数意見で、発注しても単価の割合高が考えられる。皆さんの意見を聞き、将来一定の要望に達すれば対処したい。

余りが参加して久礼田地区市政懇談会が開かれました。参加者からは、十年前の比江山工業団

四十人余りが参加して市政について真剣に討議



地開発に際しての姿勢など、市政に対する厳しい意見が出されました。

会では、まず浜田一雄助役が市政の現状を説明。続いて質疑に入り、ふるさと創生資金の使途や旧国道の払い下げ問題についての質問が出され、担当者から説明が行われました。

この中で、ふるさと創生については、ふるさとづくり基金を設け、運用益を人材育成、伝統文化の継承、地場産業の育成等に活用する方向で検討していることや、市街地再開発構想と絡めて国府地区の歴史的遺産を生かす「まほろばの里」づくりを進めたいなどの考えを示しました。

また、質問が比江山開発に関して市と地元の間で締結された覚書の件に移ると、十年が経過していまだに未着手事項が多くあることについて市の姿勢を追求、行政不信を抱かせない市政を望む声も上がっていました。